川崎造船の切崩し猛烈

職工團も昂奮して今日大々的の對策

復歸意業計畫もあり形勢一變か

川崎造船所罷工團側は東京友愛會本部の幹部連が殆ど總動員の形で來援し全く陣容の整ふと共に氣勢を上げ結束も頗る鞏固となり裏切者も激減した爰に於て會社側では局面の大轉換を圖るべく技師、工伍長及裏切職工全部をして四日未明から

一齊に 職工の戸別訪問を行はせ名簿に捺印を取つて最後の態答を促し、聞せざる場合は國賊扱ひ猛烈に迫り強制的に捺印を求めんとの計畫と知つた罷工團側では三日午後四時から最高幹部會を開き是が對策に就き協議した結果『會社側では諸君が就業如何に拘て捺印を求め、解雇を断に際する、諸君は爭議に全部の意嚮に從つて單獨回答をしてはならぬ』云々の宣傳ビラ數萬枚を四日午前十時から自動車數臺に分乘して撒布すべく當日は市内所所で猛烈な宣傳を試むるだらうと豫想されてゐる、一方罷工團では、會社側が何處迄も頑強なので此際會社の先手を打つて全部出動し全要求の貫徹まで意業決行に出でん模樣もあり局面既然

一變す るやも測られず殊に足尾、九州方面の坑夫から強硬分子種々入神の噂も立ち數日間は餘程の覺悟を要するらしく會社側は前月十五日以後三十一日迄の給料は四日午前職工に對し賃格表記を以て郵送する旨發表した、松方社長は十五日倫敦發歸朝の途に就く（神戸電話）

友愛會本部應援決議

更に應援者を送る

友愛會本部にては昨夜七時より神戸の第二回罷工團に對し協議會を開きたるが來會者二百餘名にして左の決議を爲したり

一、本部は神戸に於ける一勢力として第二回罷工團に對し

一名を派遣し關東會員一名より二回宛の寄附を仰ぐ事

■組合より有志に一般的寄附を仰ぐ事

一、東京に於て神戸に於ける應援演說會を開催し神戸の勞働爭議に對して東京勞働者は遺憾なく應援せよさの檄文を配布する事

而して取敢ず神戸に向け同夜左の如き電報を送れり

第二、第三の應援團士を送る、義金の準備成る者團せよ東京總幹部會

三菱爭議は愈解決期に入る

三條件を修正認容す

二條件保留のまゝで

三菱三大工場（造船所、內燃機、電機）の勞働爭議は一日午前より某有力者の秘密裡の調停と兩者の歩み寄りて急轉直下愈解決の曙光を見るらしい、三日爭議本部に一の調停案が送されて幹部會議招集熟議の結果大體を三日夜十一時過承認し一部の修正を加へ調停者の許へ送附する事になつたが、多分兩者の折合成り二兩日中解決するものと觀測される、調停案の內容は絶對秘密だが勞働者側五條件中第一工場委員の制度の實施、第二勞働組合加入の制度の實施、第三時間制度實施の三件は第三六時間制度實施の三件は

條件附 で之を承認するらしい、又退職手當及び解雇者の復職は勞働者側でも固執せぬ模樣である（神戸電話）

調停行惱んで三菱の硬派の演說會

更に大檢擧の說傳はる

櫻井 市長の調停說と共に、各方面より調停を試みんとする者現はれ、神戸の勞働爭議は稍下火となつた感があるが、川崎三菱兩造船所の態度と、職工側の要求とは、今尚ほ其距離甚だしく、到底尋常一樣の手段では調停も

覺束 なき況勢にある、爲めに市長等の出馬も行惱みとなつて、三日硬派職工團は早朝より南榮座、和田嶽、明治座、勸業館、御國座の五箇所に合同演說會を開き、木村錦吉氏等汗みどろになつて會場を往來し、又

硬派 側の爭議本部では、保安委員が職工の家庭訪問やら、行商の擴張やら、又は軟化職工の黑表作製やらに熱中して居るが、川崎造船の長船重役は、坂本鑛務部長を訪問し何事か

懇談 する所あり、其結果、樋木水上署長は間も無く川崎本社を訪れ約二時間に渡つて職工の名簿其他を調査して引取つたが多分內務省の調電により更に硬派の大檢擧を行ふ意であると觀測されて居る、尚造船所では三日朝一万五千名の全職工に對し、各係長より明日より出勤ありたしとの同文電報を發し、切崩し策に努めて居るが此日の入場者は三千百五十二名、前日と大差なく、川崎造船所では六千五百三十二名、前日より四日五十名を減じた（神戸電話）

警官に刺された職工今朝遂に絕命

傷は脊中からの突き傷

其診斷書を種に問題にするらしい

去月 廿九日の暴擾の際、警官隊の爲に斬られた川崎造船所長廠工場の機械工常峰俊一（二）は、三日午前十時死亡した、同人は臨終の間際『自分は三万の勞働者の犧牲になつたのだから、死んでも

本望 である、何うか今度の運動は、我々の勝利にしたい』と悲壯な遺言をしたといふ、川崎、三菱造船所の職工團は、同人の遺體を殯場として、當分之に當まりと計畫してゐる尚ほ同人の傷は醫師の

診斷 書に依れば、左背脾臟刺傷六センチ米突と云ふので、警官が背後より、逃げるを追つて突刺した事は明かなので目下其の診斷書を以て官憲糾彈の證左たらしむべく調査して居る（神戸電話）

勞働騷擾と法相の訓令

容赦なく斷然處置せよと

◇神戸の檢事局は益す峻辣ならん

關西 地方殊に神戸勞働爭議は益す擴大傾向の模樣あり現今此の騷擾は益す擴大傾向の模樣あり現今此の騷擾は益す擴大傾向の模樣あり現今此の騷擾